

2023年7月3日

各位

不動産投資信託証券発行者名

日本プライムリアルティ投資法人

代表者名 執行役員 城崎 好浩

(コード番号 8955)

資産運用会社名

株式会社東京リアルティ・インベストメント・マネジメント

代表者名 代表取締役社長 城崎 好浩

問合せ先 取締役財務経営本部長 埜村 佳永

(TEL. 03-3516-1591)

資金の借入れ（サステナビリティローン・グリーンローン）に関するお知らせ

日本プライムリアルティ投資法人は、サステナビリティへの取組みの更なる推進を図るとともに資金調達
の多様化による財務基盤の強化を図るため、サステナビリティローン及びグリーンローンによる資金の借入れを
決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 借入れの内容

借入先	借入金額	利率	借入実行日	借入方法 返済方法	返済期限
株式会社山形銀行 (サステナビリティローン) (新規借入先)	10億円	0.78125% 固定金利	2023年7月5日	無担保・無保証 期限一括返済	2031年7月4日
株式会社山形銀行 (サステナビリティローン) (新規借入先)	10億円	0.49125% 固定金利	2023年7月5日	無担保・無保証 期限一括返済	2028年7月5日
株式会社京都銀行 (サステナビリティローン)	5億円	0.44125% 固定金利	2023年7月5日	無担保・無保証 期限一括返済	2028年7月5日
株式会社群馬銀行 (グリーンローン) (新規借入先)	10億円	0.68% 固定金利	2023年7月5日	無担保・無保証 期限一括返済	2030年7月5日
株式会社足利銀行 (グリーンローン) (新規借入先)	10億円	0.47125% 固定金利	2023年7月5日	無担保・無保証 期限一括返済	2028年7月5日
株式会社京葉銀行 (グリーンローン) (新規借入先)	10億円	0.49125% 固定金利	2023年7月5日	無担保・無保証 期限一括返済	2028年7月5日

(注1) 本サステナビリティローン及び本グリーンローンは本投資法人が策定したサステナビリティファイナンス・フレームワークに基づき、借入を行うものです。なお、サステナビリティファイナンス・フレームワークの詳細については、本投資法人のホームページにございます「サステナビリティファイナンス・グリーンファイナンス」のページをご参照下さい。

https://www.jpr-reit.co.jp/ja/sustainability/e_green_finance.html

(注2) 本サステナビリティローンは、サステナビリティ適格資産である御茶ノ水ソラシティの取得に要した借入金の返済資金に該当します。また、本グリーンローンは、グリーン適格資産であるJPR大宮ビルの取得に要した借入金の返済資金に該当します。なお、調達資金の用途となる適格資産については、資産運用会社である株式会社東京リアルティ・インベストメント・マネジメントの財務IR部サステナビリティ推進グループにより、適格クライテリアへの適合が検討され、代表取締役社長を委員長とするサステナビリティ委員会の確認を経て、取締役財務経営本部長が評価及び選定を行っています。

2. 借入れの理由

2023年7月5日に返済期限が到来する短期借入金55億円の返済資金に充当するため。なお、当該短期借入金の詳細については、2023年4月10日付及び2023年5月29日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」をご参照ください。

3. 本件借入れ後の有利子負債の状況

(百万円)

	本件借入れ前	本件借入れ後	増減
短期借入金	5,500	0	-5,500
長期借入金	164,000	169,500	+5,500
投資法人債	35,900	35,900	-
有利子負債合計	205,400	205,400	-
総資産有利子負債比率	40.3%	40.3%	-

(注1) 長期借入金および投資法人債には、1年以内返済・償還予定額を含みます。

(注2) 上記総資産有利子負債比率の計算は、以下の計算式を用いており、小数第2位を四捨五入して記載しています。

総資産有利子負債比率=有利子負債合計÷総資産額×100

なお、総資産額は、2022年12月期末における総資産額に、2022年12月期末以降の有利子負債の増減額を加減して算出しています。

4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本件借入れに関わるリスクに関して、2023年3月27日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」の内容に変更は生じません。

以 上